

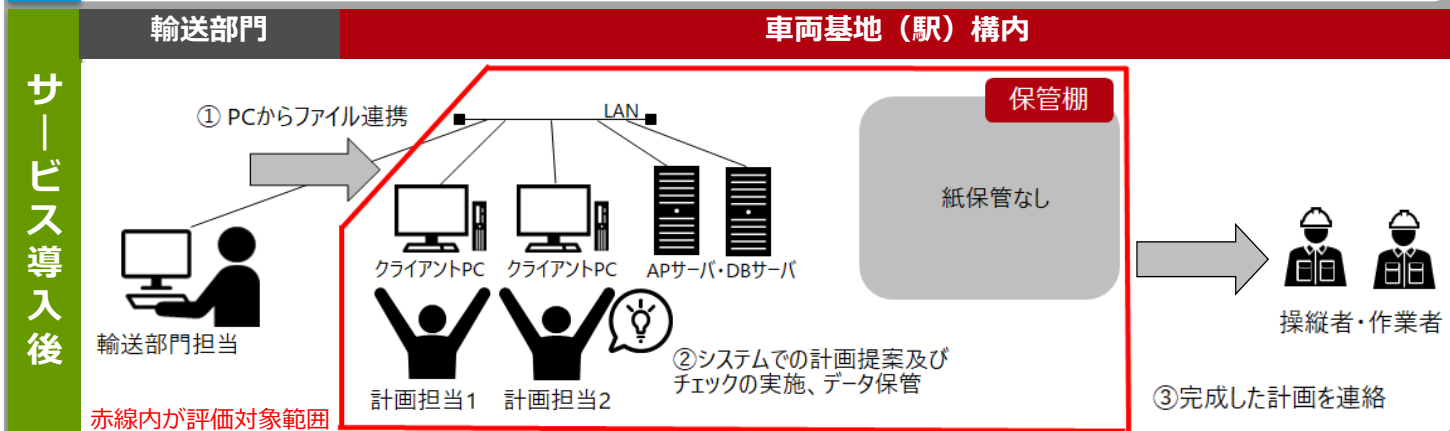
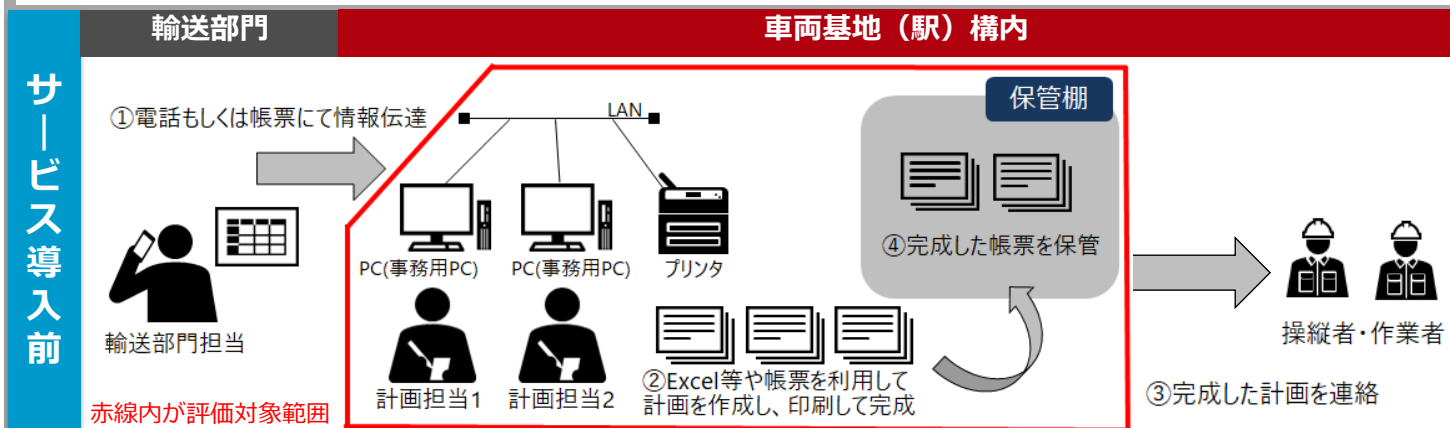
車両基地構内入換計画作成支援パッケージ による環境負荷の低減

車両基地構内入換計画作成支援パッケージの導入により、
「ダイヤの作成工数」および「印刷用紙」を削減し、
環境負荷を低減（CO₂排出量58%削減）

■お客さまの課題

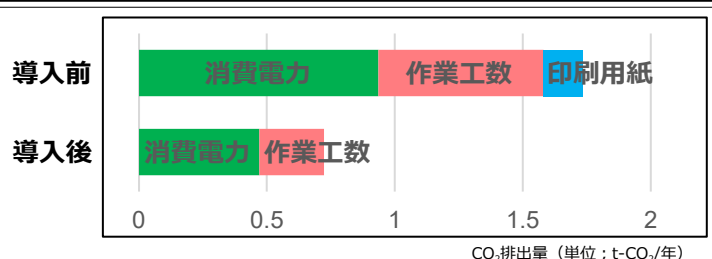
- ・構内入換計画ダイヤの作成には多岐にわたる制約条件の考慮・確認が必要 ⇒ 時間と労力を要す
- ・デジタル化の遅れ（完成した計画ダイヤを印刷、帳票保管）⇒ 印刷用紙を削減したい

■機能単位：365日毎日実施する構内入換計画ダイヤの作成支援業務（計画準備から計画作成まで）



■効果

- ・容易なGUI操作による手動作成機能および提案作成機能 ⇒ 計画ダイヤの作成業務の工数削減
- ・計画ダイヤのデジタル化によりプリンタ不要 ⇒ ペーパーレス化を実現、消費電力も削減



● 環境負荷低減要因

- ・作業工数の削減
- ・使用機器の消費電力の削減
- ・印刷用紙の削減

● 環境負荷増加要因

- ・使用ステージの増加要因無し

CO₂排出量：1t-CO₂/年削減 CO₂削減率：58%

・環境負荷要因の値は評価条件や評価モデルにより異なります。

・本評価は、(株)日立製作所のCO₂算定手法であるSI-LCA(*1)を使用し、2023年6月時点の情報で使用ステージを評価対象として算定しています。

(*1) SI-LCA：System Integration-Life Cycle Assessment

SI-LCAは「平成17年度情報通信技術(ICT)の環境効率評価ガイドライン（日本環境効率フォーラム平成18年3月発行）に準拠した手法です。

情報サイト >> https://www.hitachi.co.jp/products/it/society/product_solution/mobility/Railyard_spa/
お問い合わせ >> <https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/society/general/form.jsp>

株式会社 日立製作所 社会システム事業部